



座間市

PRESS RELEASE

プレスリリース

令和5年3月7日

有機フッ素化合物（PFOS 及び PFOA）の地下水調査結果 及び今後の対応について

このことについて、別紙の通り情報提供します。

問い合わせ先 環境経済部 環境政策課 環境保全係

TEL 046 (252) 8214 FAX 046 (257) 7743



座間市 市長室 市政戦略課 広報戦略係

〒252-8566

神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号

電話 046 (252) 8321 FAX 046 (255) 5090

有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）の地下水調査結果及び今後の対応について

令和3年度に神奈川県が実施した有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）の調査にて、市内の地下水で、環境省が定める暫定目標値を超過する結果となったことを受け、市では令和4年度から地下水の調査を実施しています。

令和5年1月に地下水の調査を実施した結果は次のとおりですが、暫定目標値を超過する地点はありませんでした。

1 ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)について

有機フッ素化合物の一つであるPFOS及びPFOAは、独特の性質（水や油をはじく、熱に強い、薬品に強い、光を吸収しない等）を持ち、撥水剤、表面処理剤、乳化剤、消火剤、コーティング剤等に用いられてきた化学物質です。しかし、環境中で分解されにくく、生物への蓄積性などもあることから、現在、国内外において製造、使用等が規制されています。このことから、環境省はPFOS及びPFOAを要監視項目に位置づけ、公共用水域及び地下水における暫定目標値を定めました。

2 調査内容及び結果（詳細は別紙参照）について

市内の地下水における有機フッ素化合物の分布状況を把握するため、令和4年9月に調査をした地点と同一地点にて、令和5年1月26日（木）に市内6地点の地下水において調査を行った結果、暫定目標値を超過する地点はありませんでした。

3 今後の対応について

調査については、今後も継続して実施する予定です。なお、調査結果については、随時、市ホームページ等で公表します。

令和4年度（令和5年1月26日採水）

有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）地下水調査結果

採水地点	採水区分	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	PFOS及びPFOA の合計値 (ng/L)
相模が丘	井戸	17	2.7	20
ひばりが丘	井戸	17	5.0	22
南栗原	井戸	14	4.2	18
南栗原	湧水	10	4.0	14
緑ヶ丘	井戸	3.6	6.3	10
新田宿	井戸	8.7	5.3	14

*有効桁数2桁で処理しているため、合計値は必ずしも「PFOS」及び「PFOA」の和と一致しません。

*暫定目標値はPFOS及びPFOAの合計値として50ng/Lとされています。

*過去に実施した有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）の調査結果については、市ホームページにてお知らせしています。

<https://www.city.zama.kanagawa.jp/kurashi/kankyo/mizu/1006894.html>